

だいせんの偉人先人たち

さくらだ てつ の すけ 桜田 鉄之助

【分類】 しょうねんやきゅう少年野球

【生没年】 1871年 ~ 1940年
(めいじ明治4年) (しょうわ昭和15年)



と がし たけ じ 富 樫 武 治

【分類】 少年野球

【生没年】 1882年 ~ 1938年
(めいじ明治15年) (しょうわ昭和13年)



あき た し秋田市生まれの桜田とじんぐうじ神宮寺出身の富樫は、みなみならおか南樫岡小学校(当時ぼうだじんしょう坊田尋常小学校)で同職。やきゅうりろん野球理論の桜田、じつぎ実技の富樫の二人は考えが一致し、高学年を対象にやきゅうしどう野球指導を始めた。そして、秋田市のせんしゅうこうえん千秋公園で野球の試合を行ったり、のぞき そと おとも しょうがっこう れ及位・外小友小学校連んごうんどうじょう しゅんこう合運動場竣工時に試合を行ったりした。ほかにも近村の57校に野球クラブの立ち上げを呼びかけるなどして野球を広めることに尽力したほか、しょうねん しゃかいじん こんせい少年と社会人の混成チームでみなみならおか くらぶ南樫岡倶楽部の名で活動を広げた。その後も神宮寺小学校ほか、てんにん転任先でそれぞれ野球指導に尽力している。

出典 『先人の歩み中』1979、大曲市仙北郡校長会／編